

2006年度決算について



改修工事を行った野球部合宿所「智徳寮」(新座キャンパス内)

◆ 決算概要

2006年度は、2006年4月に開設を迎えた新学部・新学科のスムーズな運営、財政基盤強化のための各種特定資産の充実、地域連携・社会貢献の積極的展開、教育環境の改善・充実、国際交流の推進、課外体育施設の整備、FDおよびキャリア支援事業等、予算編成時の重点課題を積極的に推進しました。

教育研究面の整備については、経営学部・現代心理学部の開設に加え、既存学部・学科の改編など大規模な教学改革を実施しました。また、コオプ教育・インターンシップオフィスを中心に、学外諸機関と協力したキャリア教育プログラムの推進など多彩な施策を実施した他、大学教育開発・支援センターを中心に授業評価アンケートによる教育環境の更なる改善向上やカリキュラム改革に取り組みました。さらに、リサーチ・イニシアティブセンターでは、現在推進中の研究プロジェクトのマネジメント支援の他、新たなプロジェクト型研究の創出や外部資金の獲得、産学連携・地域連携の推進など、先進的な研究活動の総合的支援を実施しました。

施設整備面では、野球部・ボート部両合宿所の改修工事の他、ウィリアムズホールの冷房化など、学生関係施設の整備充実を実施しました。また、図書館旧館の耐震補強工事や、年次計画で進めている教室整備など、キャンパス環境の改善充実を進めました。

財政基盤強化策では、部署毎に業務の見直し検討を実施し、業務の委託化やアウトソーシングの導入等一層の経費節減策による財源捻出を進めてきました。また、受託事業や各種補助金の獲得など、積極的な外部資金獲得を推進するとともに、各種引当特定資産や基金へ継続的な積み増しを行いました。この他立教学院全体での資金合同運用もさらに効率化し資産運用収入の改善に繋がりました。

◆ 消費収支計算書の概要

《消費収入の部》

1. 学生生徒等納付金

新学部開設に伴う学生数の増加と、施設費の改定により、前年度比で10億1,500万円、予算比では2,500万円増の178億3,300万円となりました。帰属収入全体に占める学生生徒等納付金の割合は、前年度に比べ0.7ポイントアップし75.4%となりました。

2. 手数料

入学検定料が主な項目の手数料は、一般入試およびセンター入試での志願者数が大幅に増加し前年度比2億1,500万円、予算比3億9,000万円増の21億1,000万円となりました。

3. 補助金

大型研究プロジェクトの補助金はなかったものの、私立大学等経常費補助金の一般補助および特別補助が共に増えた他、文部科学省が進める競争的資金で特色ある教育プロジェクト等の採択により、全体では前年度比2,200万円、予算比7億600万円増の23億1,600万円となりました。

4. 資産運用収入

2002年度より行っている立教学院本部(以下、学院本部)での合同運用の効果により、前年度比1,100万円、予算比8,300万円増の1億9,200万円となりました。

5. 事業収入

リサーチ・イニシアティブセンターを中心とした産学官連携への積極的な取り組みにより受託研究件数が増加し、前年度比4,900万円、予算比4,200万円増の1億9,000万円となりました。

6. 雑収入

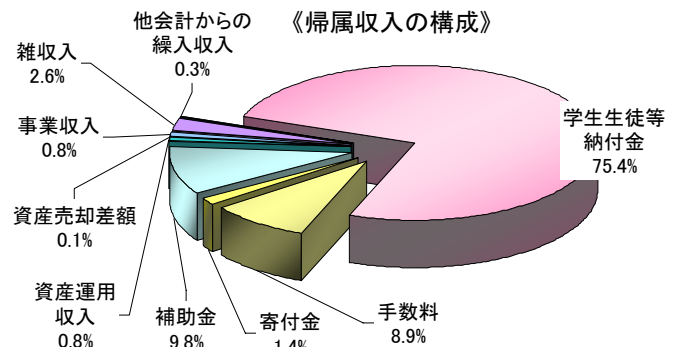
予算見込みより私立大学退職金財団交付金および研究関連収入が増えたため、予算比で5,600万円増の6億1,000万円となりました。

7. 帰属収入

この結果、帰属収入は予算比で13億6,000万円増の236億6,000万円となりました。また、これより基本金組入額14億8,300万円を差し引いた消費収入は、予算比14億1,100万円増の221億7,700万円となりました。

【消費収支計算書】 2006年4月1日から2007年3月31日まで (単位:千円)

科目	予算	決算	差異(△印超過)
消費収入の部			
学生生徒等納付金	17,808,084	17,832,712	△ 24,628
手数料	1,720,662	2,110,337	△ 389,675
寄付金	278,694	330,359	△ 51,665
補助金	1,609,668	2,316,125	△ 706,457
資産運用収入	109,080	191,841	△ 82,761
資産売却差額	0	12,649	△ 12,649
事業収入	148,098	190,170	△ 42,072
雑収入	553,439	609,754	△ 56,315
他会計からの繰入収入	72,578	65,948	6,630
帰属収入合計	22,300,303	23,659,896	△ 1,359,593
基本金組入額合計	△ 1,533,727	△ 1,482,748	△ 50,979
消費収入の部合計	20,766,576	22,177,148	△ 1,410,572
消費支出の部			
人件費	12,745,336	12,872,668	△ 127,332
教育研究経費	7,120,573	6,704,137	416,436
管理経費	1,487,491	1,360,931	126,560
他会計への繰入支出	10,162	11,786	△ 1,624
借入金等利息	45,964	45,965	△ 1
資産処分差額	79,358	85,265	△ 5,907
徴収不能引当金繰入額等	6,486	32,221	△ 25,735
[予備費]	[160,595]		
	89,405		89,405
消費支出の部合計	21,584,775	21,112,974	471,801
当年度消費支出超過額	818,199	-	
当年度消費収入超過額	-	1,064,174	
前年度繰越消費支出超過額	7,880,832	7,880,832	
翌年度繰越消費支出超過額	8,699,031	6,816,658	



《消費支出の部》

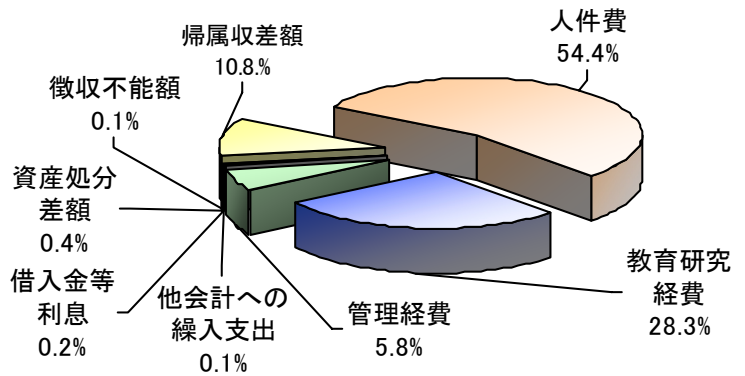
1. 人件費

教員人件費で予算比7,000万円減、職員人件費で1億1,700万円減となりましたが、退職給与引当金繰入額が予算込みより3億1,500万円増加し、人件費合計では1億2,700万円増の128億7,300万円となりました。

2. 教育研究経費

前述の通り学部・学科開設の他、既存学部・学科の改編などに係る経費や、その他多岐に亘る教育・研究環境の一層の充実と、地域連携・産学連携の社会貢献の拡大など、さまざまな施策や活動に取り組んできた結果、前年度比では1億8,700万円の増加となりました。ただし、経費節減努力や業務の効率化を推し進めてきたこと、各種業務委託経費が当初予算を下回ったこと等により、予算比では4億1,600万円減の67億4,000万円となりました。

《帰属収入に対する消費支出の構成》



3. 消費支出

消費支出合計では、予算比4億7,200万円減の211億1,300万円となりました。この結果、消費収入から消費支出を差し引いた当年度消費収支差額は10億6,400万円の収入超過となりました。



改修工事を行ったボート部合宿所(埼玉県戸田市)

◆資金収支計算書の概要

消費収支計算書と重複するものについては説明を省略し、資金収支計算書特有の内容について説明します。

《資金収入の部》

1. 前受金収入

2007年度入学者が予算編成時の見込みより増加したため、予算比2億8,600万円増の54億4,000万円となりました。

2. その他の収入

その他の収入では、前期末未収入金が予算よりも多かったこと、支払資金としての運営資金特定資産の回収が予算を上回ったことから、学院本部からの預け金回収収入は予算額を大幅に上回りました。(立教大学では資産の効率的な運用管理を図るため、学院本部で資産の合同運用を行っています。このため各種支払を行う際には学院本部から大学へと資金を戻して支払いを行うことから『その他の収入』に計上し、一方、大学から学院本部に資金を預ける際には『その他の支出』として計上しています。)

《資金支出の部》

1. 施設・設備関係支出

前年度に行われた新座キャンパスの大規模な再開発および諸施設建設が終了したため、前年度比43億5,400万円減の15億1,600万円となりました。

2. その他の支出

教育・研究支援のための引当特定資産に合計8,100万円、奨学基金である第3号基本金に7,000万円を積み増したほか、課外体育施設充実のための引当特定資産に1億2,000万円の積み増しを行いました。また、『その他の収入』同様、学院本部での合同運用効率化のため、学院本部への預け金支出が大幅に増加しました。

3. 次年度繰越支払資金

学院本部預け金である運営資金引当特定資産を加算し実質的な次年度繰越支払資金を算出すると、前年度比8億3,000万円増の110億9,900万円となりました。

【資金収支計算書】 2006年4月1日から2007年3月31日まで (単位:千円)

科目	予算	決算	差異(△印超過)
学生生徒等納付金収入	17,808,084	17,832,712	△ 24,628
手数料収入	1,720,662	2,110,337	△ 389,675
寄付金収入	278,694	304,512	△ 25,818
補助金収入	1,609,668	2,316,125	△ 706,457
資産運用収入	109,080	191,841	△ 82,761
資産売却収入	0	16,000	△ 16,000
事業収入	148,098	190,170	△ 42,072
雑収入	553,439	609,754	△ 56,315
他会計からの繰入収入	72,578	65,948	6,630
借入金等収入			0
前受金収入	5,153,901	5,439,786	△ 285,885
その他の収入	18,433,443	19,631,657	△ 1,198,214
資金収入調整勘定	△ 5,799,119	△ 5,992,645	193,526
前年度繰越支払資金	3,189,572	3,189,572	
収入の部合計	43,278,100	45,905,770	△ 2,627,670
人件費支出	13,152,116	13,021,289	130,827
教育研究経費支出	5,376,869	4,974,595	402,274
管理経費支出	1,425,332	1,303,084	122,248
他会計への繰入支出	10,162	11,786	△ 1,624
借入金等利息支出	45,964	45,965	△ 1
借入金等返済支出	228,590	228,590	0
施設関係支出	893,711	935,997	△ 42,286
設備関係支出	639,195	579,993	59,202
その他の支出	18,244,405	23,676,417	△ 5,432,012
[予備費]	[202,448]		
	97,552		97,552
資金支出調整勘定	△ 194,662	△ 280,304	85,642
次年度繰越支払資金	3,358,866	1,408,358	1,950,508
支出の部合計	43,278,100	45,905,770	△ 2,627,670

◆貸借対照表の概要

1. 有形固定資産

建物、構築物については、野球部・ボート部合宿所の改修工事はあったものの、減価償却により、合計で4億6,800万円減少しました。

2. その他の固定資産・流動資産

その他の固定資産では、減価償却引当特定資産に2億3,000万円、退職給与引当特定資産に2億7,000万円、第3号基本金引当特定資産に7,000万円、建設資金引当特定資産に14億5,900万円を積み増した他、運営資金引当特定資産が26億1,100万円増加し、合計で、引当特定資金および第3号基本金引当資産が48億6,300万円増加しました。また、大学の現金預金残高は、資金運用サイクルを長くしたため17億8,100万円減少の14億800万円となりました。

3. 負債の部

借入金は、返済が進み、また退職給与引当金も減少したため、合計では2億6,900万円の減少となりました。

4. その他

資産総額は、基本金の増加分14億8,300万円、負債の減少分2億6,900万円に消費収支差額の増加分(当年度消費収入超過額)10億6,400万円を加えて、合計で22億7,800万円増加の626億3,100万円となりました。

【貸借対照表】

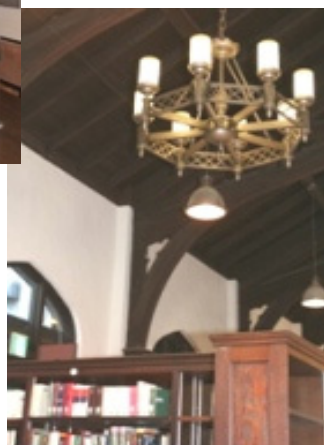
2006年3月31日現在

(単位:千円)

科目	2006年度末	2005年度末	増減
固定資産	60,510,255	56,068,741	4,441,514
有形固定資産	38,999,631	39,330,938	△ 331,307
土地	2,293,087	2,296,932	△ 3,845
建物・構築物	26,645,555	27,113,633	△ 468,078
機器備品	1,939,738	1,870,628	69,110
図書	8,114,882	8,034,225	80,657
車輛	2,814	3,518	△ 704
船舶・舟艇	3,554	3,127	427
建設仮勘定	0	8,875	△ 8,875
その他の固定資産	21,510,624	16,737,802	4,772,822
長期貸付金	260,733	353,540	△ 92,807
諸引当特定資産	21,243,309	16,380,687	4,862,622
その他	6,582	3,575	3,007
流動資産	2,120,824	4,284,435	△ 2,163,611
現金預金	1,408,358	3,189,572	△ 1,781,214
未収入金	677,060	1,072,531	△ 395,471
その他	35,405	22,332	13,073
資産の部合計	62,631,079	60,353,176	2,277,903
固定負債	7,429,590	7,716,802	△ 287,212
長期借入金	2,773,600	2,912,190	△ 138,590
退職給与引当金	4,655,990	4,804,612	△ 148,622
流動負債	6,072,821	6,054,629	18,192
短期借入金	138,590	228,590	△ 90,000
前受金	5,439,786	5,315,586	124,200
その他	494,445	510,453	△ 16,008
負債の部合計	13,502,412	13,771,431	△ 269,019
基本金の部合計	55,945,325	54,462,577	1,482,748
消費収支差額の部	△ 6,816,658	△ 7,880,832	1,064,174
負債の部、基本金の部、及び消費収支差額の部合計	62,631,079	60,353,176	2,277,903



耐震補強工事を行った
図書館本館旧館



ボート部合宿所(正面) >>



<< 野球部合宿所(正面)